



田植え

うたごよみ 水無月

〔短歌〕

渡辺幸士 選

浄土へと旅立つ友の冥福を祈りて今宵別れ
を惜しむ
池田キヨ子

連休に孫に逢うのを我慢する早くコロナの
終息祈る
赤星 文子

里山は見渡すかぎり椎の花輝き咲きて春は
過ぎゆく
塚原 暁益

われ一人露天につかり空見ればコロナの不
安しばし忘るる
緒方 明美

「転ぶなよ」「躓くなよ」と老い姉の電話の
声の心にしみる
内田乃武子

空は晴れ木々の若葉も濃くなりて我が故郷
は初夏の風吹く
白梅 武人

高々と男の子の名乗り鯉のぼり「元気にな
る」と風にたなびく
吉永由紀子

何時までも「コロナ」の話あちこちで外出
するのに矢張り心配
上村やす美

島宿に今宵の客はわれ独り漁火望み「久米
仙」を酌む
渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士 選

〔ひろびろ〕

ひろびろと夢が広がる甲子園
川村 文子
少子化で五月の空が広がる
清川みどり

〔新緑〕

新緑の野山に遊ぶ夢をみた
日隈 俊郎
新緑がスローライフの眼に馴染む
渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美 選

命がけ ナース帽子に縛られて
広田みどり
命がけ ひったくりした空財布
下山 千恵
命がけ テーマパークで聞く悲鳴
志垣 光
命がけ 大海原を一人行く
佐藤 葵
命がけ バンジージャンプさあ行くぞ
平井やよい
命がけ へりも待つ身も同じ事ッ
長原 産賀
命がけ 産んだが鷹にやなりきらん
光永 六
命がけ 愛した人に飽きて来た
井元あざみ
命がけ お経唱えてゴンドラに
日高 美里
命がけ 身体震わせプロポーズ
上田 梅清
命がけ 一途に惚れた今の妻
中村 南幸
命がけ 夢の頂上もうやがて
北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

4月11日(木)～5月10日(月)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
吉田	作本 琴葉	女	潤
上早川	荒田 琉翔	男	尚 輝
津志田	一口 響熙	男	昌 弘

marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	上 揚	藤本 尚貴
妻	熊本市	東 宏美
夫	早 川	江藤 政人
妻	中横田	谷頭 幸子

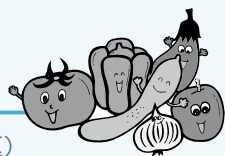
condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
上早川	溪村 益男	91	誠 子
上早川	井藤 晴雄	75	朋 紀
中山	西坂シゲ子	90	シゲ子
津志田	神田真由美	73	幸 親
中横田	赤星志満子	82	志満子
白旗	岡本 耕右	87	日出子
府領	小田 貞子	89	弥 生
田口	山田 隆昭	88	照 子
西寒野	宮本 剛	93	建 幸
豊内	甲斐 昭子	91	昭 子

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	4,987	▲4
女	5,410	3
計	10,397	▲1
世帯数	4,356	5

令和3年4月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

新ショウガを使った常備菜

ご存じですか？

ショウガは一年中店頭に並んでいますが、新ショウガと呼ばれるのは、6～8月に収穫されたものに限られるってご存じですか？

ショウガには強い殺菌作用があり、にぎり鮓にもガリとして添えられます。口の中をサッパリさせるためにも欠かせませんね。

ショウガの独特な香りは食欲を増進させる働きを持っています。その他にも疲労回復、夏バテ解消、健胃・解毒・消炎作用などがあります。

みそ汁や麺料理の薬味としても役に立ち、味も大幅にアップします。毎日食べたい食品ですね。



作り方

- ①洗ったショウガの皮を丁寧にこそぎ落とし、少し太めの千切りにします。
- ②刻んだショウガを多めの水で茹でます。煮立ったらザルに上げ、しっかり湯切りをしておきます。
- ③だしをとった後の昆布はショウガに合わせて刻み、唐辛子は輪切りにしておきます。
- ④全ての調味料と刻んだショウガ・昆布を鍋で10分程馴染ませましょう。
- ⑤十分馴染んだところで鍋を火にかけます。まずは強火、煮立ったら中火で汁気が無くなるまで炒り煮にします。
- ⑥火を止めたらカツオ節を全体に混ぜ合わせて完成です。1日おくと味が馴染みますよ。

材 料 (4人分)

新ショウガ	200g
しょうゆ	大さじ5
赤酒	大さじ3～4
砂糖	大さじ4
カツオ節	2パック
唐辛子	1/2パック
だしをとった後の昆布	適宜

今年の夏の始まりは、例年がない早さの梅雨入りとなりました。5月17日の大雨では、早くも今年初めての避難情報が町から発令されています。

今月号では、防災特集として命を守るために大切なことを紹介しています。いざという時、これまでの経験にとらわれることなく、的確な判断ができるよう備えを進めてください。

特集の中で、熊本県湯前町と愛媛県西予市の広報紙をご紹介します。いずれの自治体もこれまで経験したことが無いような大雨によって、甚大な被害を受けました。2つの広報紙から多くを学び、明日への備えに役立てましょう。

本紙への掲載を快諾していただいた2自治体の広報担当者様には、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

(と)

編集後記